

第七十回帝國議會
衆議院

鐵道敷設法中改正法律案委員會會議錄(速記)第三回

付託議案
鐵道敷設法中改正法律案(政府提出)

會議

昭和十二年三月六日(土曜日)午前十時二十
六分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 清瀨規矩雄君

理事植村嘉三郎君 理事本田 英作君

松尾 四郎君 片山 一男君

堀内 良平君 淺川 浩君

奥山 龜藏君 林 讓治君

大石 倫治君 三善 信房君

田子 一民君 行吉 角治君

尾崎 天風君 春名 成章君

岡崎 憲君 岡 幸三郎君

同日委員石川定辰君辭任ニ付其ノ補闕トシ
テ大石倫治君ヲ議長ニ於テ選定セリ

出席政府委員左ノ如シ

鐵道次官 喜安健次郎君

鐵道省監督局長 前田 穰君

鐵道省運輸局長 新井 堯爾君

鐵道省建設局長 河原 直文君

鐵道省工務局長 山田 隆二君

鐵道省經理局長 工藤 義男君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

鐵道敷設法中改正法律案(政府提出)

○清瀨委員長 ソレデハ只今カラ開會致シ
マス、松尾サン、質問ナサイマスカ

○松尾委員 私ハ先般ノ質問ニ於キマシ
テ、大體豫定線ノコトニ付テノ御尋ヲ致シ

マシタノデアリマスカ、更ニモウ一遍御尋
ヲ致シテ置キタイノハ、建設線ノコトニ關

シマシテ、今日ノ豫算ニ五條阪本間、此鐵
道ト云フモノガ、新シク追加額トシテ四百

五十二萬七千圓ノ總額ヲ計上サレテ居ルノ
デアリマス、是ハ豫定線ノ圖面ヲ見マス、

五條カラ新宮マデノ豫定線ニナツテ居リマ
スガ、然ルニ是デハ——五條阪本間ダケヲ

御ヤリニナルコトモ大變宜カラウト思フノ
デアリマスカ、今度阪本カラ新宮マデノ間

ハ、此五條阪本間ノ建設ガ終タ後ニ、直
チニ御著手ニナル御方針デアラレルノデア

リマスカ、之ヲ一時打切ルト云フ御考デア
リマスカ、此點ヲ先ヅ第一ニ御伺致シタイ

ノデアリマス

○河原政府委員 五條阪本間ノ工事ニ今回
著手致シマスニ付キマシテノ只今ノ御質問

デスガ、五條新宮間ト云フ豫定線ニナツテ居

リマス、先年ヤハリ五條新宮マデトシナイ

デ、五條阪本間ノ區間トシテ工事ニ著手ス

ルコトニナリマシテ、一時測量ヲ致シマシタ

ガ、其時ノ内閣ノ財政ノ都合デ工事ニ著手

スルコトヲ見合セテ、只今豫定線トシテ殘

テ居ル次第ナノデゴザイマス、ソレデ此處

マデ、當分止メテ置クノカ、或ハ新宮マデ

ヤル前提カト云フ御質問デスガ、無論豫定

線トシマシテ、五條新宮間ヲ結ビマシテ初

メテ實際ノ效力ヲ發揮スルノデゴザイマス

カラ、無論五條新宮マデヤルノデゴザイマ

スルガ、今回五條阪本トシテ切りマシタノ

ハ、此前提ト同ジヤウニシマシテ、此區間デ

置イテモ相當ノ收益ヲ上ゲルコトガ出來マ

スシ、殊ニ阪本ノ附近ニ隧道ガゴザイマスモ

ノデスカラ、先ヅ新宮マデ行ク時ノ準備工

作トシテ、其隧道ヲ先ニ開鑿シテ、サウシ

テ將來全通スル場合ノ第一次階段トシタイ

ト思フテ居ルノデゴザイマス、五條阪本間ト

シマシテモ、收益勘定ハ相當ノモノニナル

ノデアリマス

○松尾委員 之ヲ引續キオヤリ下サルト云

フ御方針ニ對シマシテハ洵ニ結構ニ存ズル

ノデアリマスカ、殊ニ今五條阪本間ノ鐵道

ノ終點ト見ラレマス阪本ハ、最近非常ニ開

發サレマシテ、今度ノ國立公園ノ南西方面ニ

於ケル入口ニナルヤウナ樞要ナ地點ニナリ

マスノデ、是ハ地方ニ於キマシテモ非常ニ

熱望致シテ居リマシテ、約十八年間此鐵道

ノ陳情或ハ請願ヲ致シテ、御願ヲシテ今日

ニナツテ漸ク豫算ニ計上サレタト云フヤウ

ナ狀態デアリマシテ、地方ノ人ノ熱望致シ

テ居リマシタ希望ガ達セラレマスノデ、非

常ニ喜ンデ居ル次第デアリマスカ、私ガ此

機會ニ希望ヲ申上ゲタイノハ、此年度ヲ少

シデモ短縮シテ一日モ速ニ完成スルヤウニ

御願ヲ致シテ置キタイノデアリマス、其事

ニ關シマシテモウ一點御尋致シタイノデア

リマスカ、五條、阪本ノ間ニ索道ガアリマ

シテ貨物ノ運送ヲヤツテ居ル、是ハ丁度索道

會社ガ建設シマシテ、出來上リマシテカラ

二十數年間營業ヲ致シテ居リマス、此地方

ハ非常ニ便利ノ惡イ所デアリマシタガ、此

索道ニ依ツテ開拓サレタ、其索道ノ功績ハ實

ニ多大ナルモノガアルノデアリマス、之ニ

依ツテ非常ニ便宜ヲ得テ居、夕譯デアリマ

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス、ソレデ此鐵道ガ出來ルコトニナリマス
ト、五條カラ阪本ヘノ索道ニハ非常ナ損害
ヲ受ケルト思フノデスガ、長イ間此地方ノ
貨物ノ輸送ニ貢獻ヲシテ來タ會社ガ、此鐵
道ガ出來ル爲ニ莫大ナ損害ヲ受ケル、寧ロ
損失ガ酷クナレバ會社ハ立行カヌヤウナ狀
態ニナルノデハナイカト云フコトヲ考ヘラ
レルガ、何トカ斯ウ云フ場合ニ於テハ其索
道ヲ救済シテ下サルヤウナ方針デモ、オアリ
ニナルノデゴザイマセウカ、此點ヲ一寸伺
テ置キタイ

○喜安政府委員 五條、阪本間ノ建設線ヲ
致シマスルコトニ依リマシテ、現在其區間ニ
存在スル索道事業ガ損失ヲ受ケルガ、其損
失ヲ填補スル方法ヲ何カ考ヘテ居ルカト云
フ御問デゴザイマスルガ、御承知ノ通り國
有鐵道ヲ建設致シマシテ、其爲ニ營業ガ立
行カナクナッタ場合ニ對スル損失ノ補償ハ、
地方鐵道又ハ軌道ニ限ラレテ居ルノデゴザ
イマシテ、詰リ「レール」ヲ敷イタモノニ限
ラレテ居ル譯デゴザイマシテ、今日ノ所制
度トシテハ、索道ニ對スル救済ノ途ハ開カ
レテ居リマセヌ

○松尾委員 今ノ御答辯ニ依リマス、賠
償ノ途ガ開ケテ居ラヌト云フコトニ承リマ
シタガ、鐵道ニ對シテハ、法規ニ依テソレ

ニ對スル一定ノ損害ヲ補償シテヤル途ガ
立ッテ居ルト思フノデアリマス、斯ウ云フ特
別ナモノニハ何等カ別ナ方法ニ於テデモ其
損害ヲ補償シテ下サルヤウナ途ハナイモノ
デゴザイマセウカ、是ハヤハリ地方ノ爲ニ
ハ非常ニ貢獻シテ來タモノデアリマシテ、
又株主モ地方ノ者等ガ寄ッテヤッテ居リマ
ス、今度鐵道ガ出來タ爲ニ全ク立行カナク
ナルコトハ——長イ間地方ノ爲ニ盡シタモ
ノニ對シテ惠マレル所ガナイノミナラズ、
却テ損失ヲ受ケルコトハ見ルニ忍ビナイ事
情ト考ヘルノデアリマス、私ハ賠償ト云フ
正規ナ手續ハ別トシテ、何かサウ云フモノ
ニ對シテ救済ヲシテ戴ク途ガアリマセウカ
ドウカ、尙ホ一應此點ニ對シテ御伺致シテ
置キタイト思ヒマス

○喜安政府委員 私ガ先程申上ゲマシタノ
ハ、現在ノ制度トシテハサウ云フ途ガ開カ
レテ居ナイト云フコトヲ申上ゲタノデゴザ
イマシテ、只今松尾サンノ御話ノ言外ニ現
レテ居ル意味ト致シマシテ、何かサウ云フ
コトヲ考究シテハドウカト云フ御希望ナ
リ、御注意ノヤウニ承リマスガ、其點ニ付
キマシテハ、將來能ク調査考慮シテ見タイ
ト思ッテ居リマス

○松尾委員 私ノ申上ゲル趣旨ハ、今御答

嚮下サッタコトニ依ッテ満足ヲ致スノデアリ
マス、ドウカ何等カノ方法ヲ以テ損害ヲ相
當ニ補償シテ下サルヤウニ御考慮ヲ煩シタ
イト思ヒマス、是デ私ノ質問ハ終リマス

○清瀨委員長 片山君
○片山委員 私ハ御尋申上ゲタイ點ガ三四
アリマスルカラ順次之ヲ御尋申上ゲマス、
今回豫算ニ計上ニナッテ居リマス中國勝山
カラ南谷驛ニ至ル建設線ニ付テ御尋致シタ
イノデアリマス、此線ハ四十年以來建設速
成方ヲ地方民ガ非常ニ要望シテ居ッタノデ
アリマスガ、今回愈々其要望ヲ御達シ下サ
タコトニ對シテハ、地方民トシテ非常ニ感
謝致シテ居ル次第デアリマス、本線ハ彼ノ
大山ヲ中心トシテ蒜山原野ニ、陸軍ガ國防
上ノ見地カラ重大使命ヲ有ッテ居ル所ノ大
演習地ヲ新設サレテ居リマス、尙ホ沿線ニ
ハ多數ノ優良ナル温泉ガ湧出シテ居リマス
關係上、地方民ト致シマシテハ、今回御提
案ニナッテ居リマス十二年度以降七箇年ノ
建設完成豫定年ヲ今少シ短縮シテ速成ヲ願
ヒタイ、斯ウ云フ希望ヲ有ッテ居ルノデア
リマスルガ、之ヲ實現シテ戴ク譯ニハ行カ
ナイデセウカ、此點ヲ一ツ承ッテ置キタイ
ト思ヒマス

○河原政府委員 勝山、南谷間ノ建設線ノ

完成年度ヲモット早メテ吳レナイカト云フ
御希望デアリマシタガ、此線ニハ御承知ノ
通り各所ニ「トンネル」モ相當アリマスシ、
十分ニ地形ト豫算トヲ見較ベマシテ、十二
年度著手十八年度完成ト云フコトニ只今ハ
決シマシタ、何シロ御承知ノ通り概測程度
デ豫算ヲ組ンデ要求ヲ爲シタノデ、御協賛
ヲ得マスレバ直チニ實測ヲ始メマシテ、サ
ウシテ工事ニ著手スルコトニナリマスカ
ラ、其實測ガ終リマシテ、地形ガ本當ニソ
コニ決定致シマシタナラバ、其上デ御希望
ノ通り半年デモ一年デモ出來ルダケ早く出
來ルヤウニ、豫算ノ都合モ考ヘテ研究シテ
見タイト存ジテ居リマス

○片山委員 只今ノ御答辯デ私共満足致ス
者デアリマスガ、尙ホ御伺シタイノハ、建
設ノ著手ヲ何レカラ爲サルヤウニナッテ居
ルノデアリマスガ、願ハクバ色々軍事的關
係モ多大ニ含ンデ居ル線デアリマスカラ、
是非之ヲ中國ノ勝山方面、南谷方面、所謂
兩極端カラ同時ニ始メテ戴クヤウニ是非御
配慮ヲ願フ、斯ウ云フ希望ヲ持ッテ居ルノ
デアリマスガ、此點ヲ一ツ御伺致シタイ

○河原政府委員 今回豫算ヲ拵ヘテ提出致
シマシタ、サウシテ十二年度著手十八年
度完成ト云フ年度割ヲ決定致シマス時ニ

ハ、實測ガ濟ミ次第兩方面カラ掛ル豫定ニシテ、完成年度ヲ決定致シテ居ル次第デアリマス

○片山委員 洵ニ結構ナ御答辯ヲ満足致シマス、是非兩方面カラ始メテ戴クヤウニ懇願致ス次第デアリマス

次ニ御質問申上ゲタイノハ、昨年ノ特別議會決定致シマシタ西大寺驛ヲ經テ那波驛ニ至ル所謂赤穂線ノ問題デアリマスガ、此點ハ曩ニ委員會デ行吉君カラ御質問ガアリマシテ、速成ニ對シテハ出來ルダケ早クヤリタイト云フ御答辯デアリマシタガ、私共ハ此線ニ付テモ尙ホ岡山方面ト那波方面ト兩點カラ著手シテ戴キタイ、斯ウ云フ希望ヲ持ッテ居ル者デアリマスガ、此點ハ如何デアリマスカ

○河原政府委員 其點モ特別議會デ御協贊ヲ戴キマシタ時ノ計畫ハ、實測ガ濟ミ次第ニ兩方面カラ掛ル計畫ニナッテ居リマス、併シ實測ガ終ルト居フコトガ地形ノ難易、或ハ地方問題ノ爲ニ遅クナレバ、是ハドウモ已ムラ得マセヌ、當時ノ計畫ニ於テハ實測ガ濟ミ次第ニ兩方面カラ掛ルコトニナッテ居リマス

○片山委員 大變結構ナ御答辯ヲ承リマシタガ、次ニ一點ソレニ付テ伺ヒタイノハ、

アノ線ハ特別議會當時ニ比較線ノコトデ色色論議サレタノデアリマスガ、既ニ八箇月ヲ經過シテ居ル今日デアリマスガ、大體ノ御實測ガ——先般來最モ新シイ測量法デアル所ノ空中測量法ナンカヲ御實施ニナッテ居ラレルノデアリマスガ、大體通過スル目安ハ、私共ハ政府御提出ノ原案ノ通りダト信ジテ居リマスガ、大體左様ナコトニナルノデアリマスカ、此點ヲ承ッテ置キタイト思ヒマス

○河原政府委員 飛行測量、又實測ノ方法、各種ノ手段ヲ講ジテ速成ヲ期シテ居リマスガ、昨年ノ特別議會ノ時ニモアリマシタ比較線ノ問題モゴザイマスノデ、之ニ付テハ經濟上其他モ十分ニ考慮シナケレバナリマセヌノデ、只今マダ此席デ何トモ申上ゲル迄ノ結果ヲ得テ居リマセヌ

○片山委員 經過地點ニ付テノ結果ハマダ得テ居ナイト云フコトハ、是ハ萬已ムラ得ヌコト、思ヒマスガ、是非至急ニ御決定ノ上一日モ早ク工事ニ著手サレンコトヲ切願シテ置キマス
次ニ近ク鐵道買收法ガ本會議ニ提案サレルサウデアリマスガ、其點ニ付テ私共ハ中國鐵道ノ買收ガ如何ニナッテ居ルノカ、此點ニ付テ伺ヒタイノデアリマス、中國鐵道ハ

御承知ノ通り建設以來非常ニ地方トシテハ重要ノ鐵道線デアッタノデアリマスガ、其後因美線、作備線、或ハ昨年愈々姫新線ガ全通致シマシテ、各地方ニ對シテハ鐵道ノ敷設ガ完成致シタノデアリマス、此中國鐵道ガ幹線ト幹線トノ間ニ挾ッテ地方民ハ其爲ニ非常ニ困ッテ居ルヤウナ次第デアリマスガ、此買收ヲ至急ニヤッテ戴キタイト云フコトヲ地方民ハ多年要望シテ居ルノデアリマシテ、是ノ實現ハ凡ソ見透シガ付イテ居ルノデセウカ、來年度位ハ御考慮ヲ戴クコトガ出來ルヤウニナッテ居ルノデスガ、此點ヲ一ツ承リタイト思ヒマス

○前田政府委員 中國鐵道ノ買收ト云フコトニ付キマシテハ、是マデ屢々陳情、請願等モアッタノデアリマスガ、私共ノ方ニ於キマシテモ、中國鐵道ノ位置ガ國有鐵道ノ間ニ介在シテ居ルト申シマスカ、サウ云フヤウナ見地カラ見マシテモ、ソレ等ノ陳情、請願等御尤ナ點ガアルト斯様ニ考ヘテ居ル譯デアリマス、唯私共ノ方デコ、數年來買收ノコトヲ決定致シマス際ニハ、御承知ノ通り公債發行額等ノ關係モ考慮致サナケレバナライヤウナ譯デアリマスノデ、中國鐵道ノ買收ト云フコトモマダ決定致シ兼ネテ居ルヤウナ次第デアリマス、何時中國鐵

道ヲ買收スル運ビニ至ルカ、斯ウ云フ御質問デアリマスケレドモ、年々ノ狀況ニ依リマシテ決メテ行クコトデアリマスノデ、只今何時頃ト云フヤウナ御質問ニ對シテ御答スルコトハ甚ダ困難デアリマス、運輸系路上ノ點カラ見マシテ、ソレノ緩急ヲ圖ッテ適當ノ決定ヲ致シタイト斯様ニ考ヘテ居ル譯デアリマス

○片山委員 中國鐵道ノ買收ノコトニ付キマシテハ、只今御説明ヲ承リマシタガ、私共地方民ト致シマシテハ四圍ノ鐵道ノ完成ヲ見タ今日デアリマスノデ、速成ヲ促進シテ戴イテ、是非明年度ニデモ實現スルヤウニ御取計ヲ希望致シテ置キマス
次ニ赤穂線ノ敷設ノ關係上、アソコニ西大寺ト云フ輕便鐵道ガアリマスガ、是ハ赤穂線ガ著手サレマシタ上ハ必ず幹線トノ並行線ニナッテ非常ニ經營ガ困難ニナルト私共ハ考ヘテ居ルノデアリマスガ、此點ニ付キマシテ、赤穂線ガ開通ノ上ハ補償的買收ヲ爲サル御意思ガアルノデアルカ、サウ云フヤウナ御豫定ニナッテ居ルノデアリマス

○喜安政府委員 那波西大寺間ノ建設ヲヤリマシタ結果、現在ノ西大寺鐵道ニドウ云フ影響ヲ及ボスカト云フコトニ付キマシテ

ハ、建設セラルベキ線路ノ經過地ヲ確定デシマシタ上デナイト推測スルコトモ困難致アルヤウナ譯デアリマス、此路線ガ決定致シマシタ場合ニ、私共地理甚ダ不案内デ想像ダモ實ハ出來ナイノデゴザイマスルガ、

或ハ又之ヲ買収シテ開通シタ方ガ宜イト云フヤウナ場合モナキニシモアラズデアリマス、若シソレガ出來ナイデ、省線ヲ建設

致シマシタ爲ニ、西大寺鐵道ガ營業不能ニ立到リマシタ場合ニハ、營業ヲ止メマスレバ、補償金ヲ出スト云フコトニナッテ居ル

ノデアリマス、何レニ致シマシテモ是ハ今日サウ云フ風ナ制度ガ布カレテ居ルノデゴ

ザイマスカラ、ヤリ放シニスルト云フヤウナコトハ恐ラクナイト云フ風ニ考ヘテ居リマス

○片山委員 只今御答辯ヲ得マシテ承知致シマシタガ、私共ハ唯必要ナ路線ダケノ補償トカ買収トカ云フコトニナラナイヤウ

ニ、其會社ガ立行カヌモノデアリマスレバ、總テニ對シテ補償或ハ買収ヲ御考慮セ

ラレンコトヲ茲ニ希望ヲ申上ゲテ置ク次第デアリマス

次ニ建設豫定線トシテ運用連絡ノ上ニモ私共ハ南谷・勝山間ガ將來完成シ、中國鐵道ガ國有ニナリマシタ曉ニハ作備線ノ落合

驛ヨリ中國鐵道ノ福渡驛ニ達スル間ヲ建設シテ戴キマシタナラバ、運用連絡上ニ於ケル最モ捷徑路線ニナリ得ルノデハナイカ、

斯様ニ考ヘテ居ル者デアリマスガ、此點ハ御考慮ニナリマシタコトガアリマスカ、アリマセネバ將來御考慮ヲ願ヒタイト思ヒマ

スルガ、如何デアリマスカ

○河原政府委員 只今御示シノ區間ノ路線ニ付キマシチハ、先年來陳情ガアルコトハ

分ッテ居リマシテ、圖面其他デ相當調査ハ致シテ見マシタコトハアリマスケレドモ、マ

ダ此際ドウ云フ結果ニナッタト云フコトヲ申上ゲルマデニハ至ッテ居リマセヌ、尙ホ十

二年度以降ニ於テモ能ク調査致シテ成ベク御希望ニ副ヒタイト思ヒマス

○片山委員 ドウカ是非御調査ノ上實現セラレンコトヲ希望スル次第デアリマス

次ニ津山市ヨリ苦田郡ノ奥津ヲ經テ倉吉ニ至ル線ガアルノデアリマスガ、是ハ現在

民間デ「バス」ヲ經營致シテ居ルノデアリマスガ、此線ハ相當旅客モアリ物資モアルノ

デアリマスルガ、此線ニ對シテ省營「バス」ヲ實現下サルヤウナ御豫定ニハナッテ居ナ

イデアリマセウカ、若シナイトスレバ是非一ツ實現ヲ希望致ス者デアリマスガ、御意

見ヲ承リタイノデアリマス

○新井政府委員 此線ニ關シマシテ役所ノ方ニ請願ヲ受ケタヤウニ臆ゲナル記憶ヲ

持ッテ居ルノデアリマスガ、マダ調査致シテ居リマセヌノデ、何レニ致シマシテモ御希

望ニ依リマシテ一度調査ヲシテ見ヨウカト存ジテ居リマス

○片山委員 此線ハ今御答辯ニ依リマスルト、臆ゲナ御記憶ノヤウニ言ハレマシタ

ガ、私共度々上ッテ陳情致シ、尙ホ彼處ノ技師ノ方ガ二回バカリ御踏査ニナッタノデアリ

マスルカラ、ドウカ是非一ツ實現ヲスルヤウニ、作州ニハマダ一箇所ノ省營「バス」

モ開通シテ居ナイヤウナ次第デアリマスカラ、均衡上ノ點カラ考ヘテモ、一箇所

位ハ省營「バス」ガ如何ナルモノデアアルカト云フコトヲ作州ノ地方民ニ示ス意味ニ於テ

モ——道路ハ奥津マデハ完成シテ居ルト考ヘテ居リマス、實現ヲ願ヒタイノデアリマ

ス、一層ノ御考慮ト、至急ニ御實行下サルコトヲ懇願シテ私ノ質問ヲ終ル次第デアリマ

ス

○新井政府委員 承知致シマシタ

○清瀬委員長 ソレデハ尾崎君

○尾崎委員 大臣ニ御所見ヲ伺ッテ見タイト

思ッテ居リマシタガ、大臣ガ都合デ御出席ニナラナイヤウデアリマスカラ、政府委員ノ

方ニ御質問申上ゲルヨリ外ナイト思ヒマス、本員ノ質問ハ二三點アリマスルガ、先

以テ鐵道當局ガ政府ニ對シテ曩ノ臨時議會ニ二十本ノ建設線ヲ提出セシメ、更ニ今議

會ニ八線ヲ提出セシメラレタト云フ點ニ對シマシテ、其卓見ト英斷ト努力ニ對シテハ、

最大ノ敬意ヲ拂フニ蓋シ咨カデナイモノガアルノデアリマス、政府ハ組閣日尙ホ淺キ

ニモ拘ラズ、時代ノ趨勢ニ鑑ミ、之ヲ認識セラレ、議會ニ提出シ、協賛ヲ求メラル、コトハ、即チ地方産業開發、廣義國防ノ見

地カラ、所謂庶政一新ノ一端ト認メテ、本員モ國民ト共ニ感謝スル次第デアリマス、

各委員諸君ト政府委員諸君トノ間ニ質問應答ノアッタノヲ承ッテ見マスルト、何レモ豫

定線ガ澤山アリマスノニ、敷設法ヲ改正シテマデ豫定線デナイ所ニ敷設セラル、コト

ハ、甚ダ矛盾デハアリハシナイカ、國民ニ對シ澤山ノ赤イ線ヲ見セテ置イテ、此實行

ガ今日マデ遲々トシテ進マナイ、茲ニ國民ガ非常ニ不安ヲ感ズルト云フコトガ、各委

員ノ本案ニ對スル質問ノ重點デアリヤウニ思フノデアリマス、ソレニ對シテ政府委員

ノ御答辯ヲ承リマスルト、是ハ社會情勢ノ變化ト、其處々ニ依ッテ事情ガ變化スルノデ

アルカラ已ムヲ得ナイ、決シテ矛盾デモ、

不合理デモナイト云フ政府委員ノ御答辯ノ
ヤウデアリマシタ、併シ本員ハ其點ニ付キ
マシテハ決シテ不安ヲ感ジテ居ラヌノデア
リマス、何故カト申シマス、臨時議會及
ビ本議會ヲ通ジテ政府ハ一箇年ニ二十八本
ト云フ建設線ヲ計上シ、議會ニ提出シテ居
ラレルノデアリマス、此豫算ヲ見マスルト、
臨時議會ニ提出セラレタ所ノ二十本ニ對シ
テ六千萬圓、本議會ニ提出シテ居ラレルノ
ガ四千萬圓、合計一億圓、此數二十八本ニ
達シテ居リマスルカラ、此意氣ヲ以テ鐵道
當局及ビ政府方銳意努力シテ、今後下シ
シ此赤線ノ解決ニ向ハレルコトナラバ、將
來國民ノ期待ヲ裏切ルヤウナコトハナイト
確信致ス者デアリマス、故ニ是マデ政府委
員ト各委員トノ間ニ質問應答ガアリマシ
タ、此重點トモ申シマスル本法案ニ、即チ
協賛ヲ與ヘルニ付テハ不安ヲ感ズルコトガ
ナイノデアリマス、併ナガラ本員ハ此赤
線、即チ國民ニ澤山示シテ居リマスル此豫
定線ノ赤線ニ對シテハ不安ヲ感ジナイノデ
アリマスガ、若モ臨時議會及ビ此本議會ニ
協賛ヲ經ラレ、又協賛ヲ經ラレントシツ、
アリマス此二十八本、即チ一億圓ト云フ此
豫算其モノニ私ハ不安ヲ感ジテ來ルノデア
リマス、何故ナラバ、世界的ノ物價昂騰ニ

依リマシテ、御多分ニ漏レズ我國モ物價昂
騰ニ非常ニ惱ンデ居リマス、三割ノ物價昂
騰、物ニ依ッテハ五割モ昂騰致シテ居ルノ
デアリマス、一例ヲ舉ゲマスレバ、過般東
京ノ大新聞ニ掲載セラレテ居リマシタガ、
幾ラ請負ニ付シマシテモ請負手ガナイ、鐵
道當局ハ非常ニ惱ンデ居ル、請負師カラ
皆拒絕ヲセラレテ困ッテ居ル奇現象ヲ呈シ
テ居ル、ソコデ鐵道省ハ請負師ニ頭ヲ下ゲ
テ、材料ヲ持ッテ、ヤット此請負ヲセシメタ
ト云フコトガ過般ノ東京ノ新聞ニ掲載サレ
テ居ッタノデアリマス、是レ果シテ事實ナリ
トシマスレバ、此二十八線、此一億圓ト云
フ龐大ナル豫算、是ガ此既定計畫ヲ遂行シ
テ行カレル上ニ於テ、私ハ果シテ遂行ガ出
來ルカドウカト、コ、ニ即チ不安ヲ持ッテ
居ルノデアリマス、此不安ハ私バカリデナ
イ、之ニ協賛ヲ與ヘマスレバ、議會ヲ通ジ
テ政府ハ國民ニ約束ヲスル、國民ニ安心ヲ
與ヘル、是ダケノ豫算デ此二十八本ノ線ヲ
解決シテヤルト云フコトヲ約束スルノデア
リマス、所ガ此物價高ニ依ッテ此約束ガ私
ハ出來ルカドウカト云フコトヲ懸念スル者
デアリマス、ソコデ此缺陷財源ヲドウシテ
政府ハ解決スルカト云フコトニアル、私ノ
質問ノ要點ハ此處ニアル、ソコデ私ハ此物

價高ニ依ル所ノ缺陷財源ヲ補フニハ、ヤハ
リ追加豫算ヲ要求セラレルカ、或ハ事業ノ
繰延ヲセラレルカ、此二ツニ依ラナケレバ
ナラヌト思フガ、此黒線ニ對スル國民ノ不
安ヲドウ云フ風ニ御考ニナッテ居ラレルカ、
此點ハ將來ノ問題デアリマスケレドモ、直
面シタ問題デアリマスカラ、此物價高ト云
フコトハ大臣ニ御所見ヲ伺ッテ置カナケレ
バナラヌト思ヒマスガ、大臣ハ御見エニナ
リマセヌカラ、政府委員カラ確信アル御答
辯ヲ願ヒタイト思フノデアリマス

○喜安政府委員 只今尾崎サンカラ昨年ノ
特別議會ニ提案致シマシタ六千萬圓並ニ今
同提出シテ居リマスル四千萬圓ノ建設線ノ
追加工事ニ付テハ、最近非常ニ物價ガ騰貴
ヲシテ參リ、尙ホ將來モ此趨勢ヲ續ケルノ
デハナイカト云フヤウナ情勢ヲ呈シテ來テ
居ルガ、果シテ既ニ確定シ、今審議ニ上ッテ
居ル此豫算デ工事ガ圓滿ニ行クカドウカ、
ドウモ寧ロ行カナイデアラウト思フ、若シ
行カヌ場合ニドウ云フ風ニスルカ、斯ウ云
フ御質問デゴザイマシタ、私共トシマシテ
モ其點ニ付キマシテハ實ハ將來ノコトニ
互ッテ心配ヲシテ居ル次第デアリマス、マア
將來物價ガドウ云フ風ニ動イテ行クカト云
フヤウナコトハ、是ハ中々ソレヲ的確ニ見

透スト云フコトハ難シイコトデアリマス
ガ、併シ昨年下半年以來ノ趨勢ヲ見マスル
ト、少クモ吾々ノ豫算ヲ編成致シマシタ當
時ニ於テ材料トシテ使ヒマシタ物價ヨリ
モ、高イト云フコトハ爭ヲ入レナイ所ナ
デアリマス、依然トシテ果シテアノ豫算デ
工事ガ出來ルカト云フ心配ハヤハリ消エナ
イノデアリマスガ、併シ是ハ十二年度ニ幾
ラ幾ラト云ッテ豫算ヲ見積ッテ仕事ヲ致シマ
スル場合ト違ヒマシテ、建設線ハ相當長キ
年度割ニナッテ居リマス、サウ云フヤウナ間
ニ必ズシモ今日ノヤウナ物價ノ騰リ加減ヲ
漸次續ケテ行ク場合バカリモアルマイ、或
ル場合ニハ下向ク場合モアルデアラウト云
フヤウナコトモ過去ノ實績カラ見テモ考ヘ
ラレナイコトハナイ、何レニ致シマシテ
モ、吾々ト致シマシテハ既ニ御協賛ヲ經、
又只今御協賛ヲ經ルベク出シテ居リマスル
豫算デ、豫定ノ年度割ニ仕事ヲ進メテ、年度
割マデニ完成スルヤウニ、有ユル努力、有ユ
ル研究ヲシテ行キタイト思ッテ居ルノデア
リマス、併ナガラ萬一サウ云フヤウナ努力
ヤ研究位デ間ニ合ハナイト云フヤウナ場合
ニハ、後日追加豫算トシテ改メテ御協賛ヲ
願ハナケレバナラヌヤウナ時機ニ立至ルカ
モ知レヌト思ヒマス、其點ハサウ云フコト

ガナシニ豫定通りニ仕事ヲ進メテ行クヤウニ全幅ノ努力ヲ盡シテ行キタイ、斯ウ云フヤウニ考ヘテ居リマス

○尾崎委員 只今ノ質問ニ對シテ喜安政府委員カラ親切丁寧ナル御答辯ガアリマシタカラ、是ハ承服致シマス

更ニ御質問申上ゲタイコトハ、北海道ニ於ケル札幌ノ停車場改築ノ問題デアリマスルガ、是ハ臨時議會ニ於テモ私ハ質問申上ゲタノデアアル、其時ニハ、只今計畫考慮中デアルト云フ御答辯ヲ承ツタノデアリマスルガ、其後如何様ニナッテ居ルカ、之ヲ先ヅ御質問申上ゲマス

○山田政府委員 札幌驛ノ改築工事ニ關シテハ、只今ノ御質問ニ私カラ御答致シマス、札幌驛ハ今尾崎サンノ御話ノ通りニ狹隘ヲ感ジテ居リマシテ、吾々モドウカシナケレバナラヌト思ッテ居ルノデアリマス、最近乗降客ノ數ガ非常ニ増シマシテ、更ニ其必要ヲ痛切ニ感ジテ居ルノデアリマスガ、一方驛舎ト竝ンデ居リマス札幌鐵道局ノ廳舎ガ相當古クナリマシテ、腐朽シテ居ルノデアリマス、是モ近キ將來ニドウカシナケレバナラヌト思ッテ居リマス、ソレデ驛舎ノ改築擴張ヲスルコトニ關シマシテ、廳舎ト同時ニ設計計畫ヲ立テタモノカ、或ハソ

レヲ切り離シタ方ガ宜イカト云フヤウナコトニ關シテ目下研究中デゴザイマシテ、成ベク早イ時期ニ於テ此研究ヲ了シマシテ、財源ノ都合其他ヲ考慮致シマシテ、出來ルダケ早く計畫ヲ決定致シタイト思ッテ居ル次第デアリマス

○尾崎委員 只今政府委員ノ御答辯ニ依リマスルト、成タケ早く計畫ヲ進メ、其實現ニ努力スルト云フ、マアサウ云フヤウニ拜承致シマシタノデ、是モ諒承致シマシタ更ニ御尋致シタイコトハ、近年鐵道當局ハ「スピード・アップ」ヲ實行セラレテ、著々其成績ヲ擧ゲテ居ラレルノデアアル、北海道ノ如キモ大分觀光客モ殖エマシテ、其成績見ルベキモノガアルノデアリマス、所方遺憾ナ點ハ、ドシ／＼建設計畫ガ遂行セラレルノデ北海道ノ奥地ガ開拓セラレルノデアリマス、然ルニ函館本線、即チ札幌カラ函館ノ間ノ線ガ非常ニ急勾配デアリマシテ、改良ヲ要スル點ガ多々アルト云フコトハ、鐵道當局モ言明セラレテ居ルノデアリマス、本員モ亦左様ニ思ッテ居ルノデアアル、奥地ガ開ケレバ開ケルニ從ッテ此線ノ需要ガ多クナッテ來ルノデアアル、ソコデ東京カラ青森マデハ成程改良モセラレ「スピード・アップ」ニ依ッテ旅客ノ多クノ者ハ便ヲ得、乘リ

心地モ好イト云フヤウニ思ッテ居ルノデアアル、所ガ函館カラ札幌ニ至リマスルト、全く其感ヲ異ニスルノデアリマス、恰モ樺太ノ鐵道ノヤウナ心地ガ致スノデアリマス、樺太ノ鐵道ハ御承知ノヤウニ、發車致シマシテカラモ話ヲシテソレカラ乗ッテモ宜イト云フヤウナ状態ニ今日マデ置カレテ居リマス、是ト同ジヤウナ氣持ガスル、ソコデドウシテモ北海道ノ産業開發ノ上カラ見マシテモ、此函館札幌間ノ改良ハ急務中ノ急務デアアル、斯様ニ考ヘマシテ、本員ハモウ數回ニ互ッテ鐵道當局ニ陳情ヲ申上ゲ、又鐵道當局ハ、之ニ對シ此大改良ノ必要ヲ認メテ居ルト云フコトヲ言明サレテ居ルノデアアル、併シ是ガ實行ニ至リマスルト、中々經費ガ多端デアルカラ其時機ニ達シナイ、斯ウ云フ結論ニナルノデアリマス、所ガ最近各鐵道局ノ收益ノ比較ヲ取ッテ見マスト驚クベキモノガアル、北海道ノ鐵道局ノ收益ト云フモノハ近年非常ニ殖エテ來テ居ル、此點カラ見マシテモ、百萬ヤニ百萬ノ費用ガ出來ルコトナラバ、鐵道當局ハ一日モ早く此改良ヲ斷行セラレルコトガ、鐵道政策ノ上ニ於テ私ハ可ナルモノデハナイカト思フノデアリマス、必シモ二百萬掛カルモノヲ直チニヤルコトガ出來ナケレバ、之

ヲ三年ナリ四年ナリノ計畫ヲ樹テ、モ宜イシ、兎ニ角此改良工事ヲ致シテ、北海道ノ産業開發ノ速カナランコトヲ願フ者デアリマスガ、鐵道當局ハ此改良ニ對シテドウ云フ御考ヲ持ッテ居ラレルカ、之ヲ先ヅ御尋致シタイト思フノデアリマス

○喜安政府委員 只今尾崎君カラ北海道ニ於ケル鐵道ノ收入ハ近來非常ニ殖エテ參リマシテ、謂ハ、財源モアリ得ル譯ダカラ、改良ノ方ニ一層力ヲ注グト云フ意思ガアルカドウカト云フ御尋ノヤウニ拜承致シマシタガ、只今ノ御言葉ノ如ク、北海道ニ於ケル收入ハ近來非常ニ殖エマシタ、殊ニ貨物方面ニ於キマシテ著シキ增加率ヲ示シテ居ルヤウナ次第デゴザイマス、隨ヒマシテ北海道ニ於ケル輸送設備ノ改良ニ付キマシテモ、從來相當金ヲ掛ケテ來タ譯デアリマスガ、併シ例ヘバ昭和四五年頃ノ如キ比較的不景氣デ收入ノ非常ニ減少ラシタ時代ヲ受ケタ今日デアリマシテ、改良ノ仕事ト云フモノハサウ短日月ニ計畫シ、短日月ノ間ニ完成スルト云フコトガ出來ナイ性質ノモノデアリマス爲ニ、昭和五六年頃ヲ受ケマシタ今日ト致シマシテハ、或ハ今日ノヤウナ輸送數量ノ增加致シマシタ状態、又將來伸ビルベキ數

增加致シマシタ状態、又將來伸ビルベキ數

量ニ對スル設備ト致シマシテハ、或ハ改良ノ計畫ガ物足りナイト云フ風ニ御感ジニナルコトハ、殊ニ北海道ニ於テ各方面ノ實際ノ狀況ヲ御覽ニナッテ居ル尾崎サンハ、定メシサウ云フ風ニ御感ジニナルト云フコトハ私共モ諒解出來ナイコトハナイノデアリマスガ、何セ此改良ヲ要スル點ハ線路ト言ヒ建物ト言ヒ車輛ト言ヒ、又北海道ト致シマシテ海陸ノ連絡設備ト言ヒ、各方面ニ非常ニ金ガ掛リマシテ、中々各方面カラノ要求ヲ一時ニヤルト云フコトニハマダ困難ヲ感ズルヤウナ次第デアリマス、隨ヒマシテ是等ノ註文ヲ按配ヲ致シマシテ、一方鐵道財政ノ餘力能力ト云フコト、モ對應サセマシテ、漸次ヤッテ行クノ外ハナイト思ヒマスガ、先程御話ノ如ク最近急激ニ數量ガ増エテ居リマス事實ニ照シ合セマシテモ、北海道ニ付テハ特ニ將來是等ノ點ヲ考ヘナケレバナラヌトス様ニ考ヘテ居リマス

○尾崎委員 只今喜安政府委員ノ御答辯ニ依リマシテ、是モ諒承致シマシタ、ドウカ速ニ是ガ實現ヲ圖ルヤウニ一段ノ御努力ヲ願ヒタイト思フ、終ニ臨ンデモウツ御尋ネ致シタイコトハ、北海道ノ北見ノ紋別港ニ臨港線ヲ設置スルコトデアリマスガ、是モ屢々請願ニ或ハ其他ノ機會ニ於テ御尋致シテ來タノデアリマスガ、鐵道當局ハ之ニ對シテモ懇切丁寧ニ、近キ將來ニ於テ著手スルト云フ御答辯ヲサレテ居ッタノデアリマスガ、其答辯ダケデハドウモ満足出來ナイヤウニ地方ノ情勢ガナッテ來タ、ナゼカナラバ最近政府ガ北洋漁業ニ一段ノ力ヲ注ギマシテ、「オホーツク」海ノ海田開發ト云フコトガ盛ンニ行ハレテ來タノデアアル、隨テ北海道ニ於ケル「オホーツク」海ニ面シタ所ニ此紋別港ガ存在シテ居ルノデアリマス、千島方面デ漁撈シ「カムチャツカ」方面デ漁獲シタモノヲ此處ニ集メテ、或ハ罐詰ニシ或ハ其儘東京方面關西方面ヘ送り、最近此紋別ガ非常ニ發展致シテ來タノデアリマス、ソコデ此臨港線ハ「オホーツク」海ノ海田開發ノ見地カラモ、又政府ガ力ヲ注イデ居リマス、北千島地方ノ漁業開發ノ上カラ行キマシテモ、是ハ必要缺クベカラザルコトニナッテ來タガ、是ハ既ニ鐵道當局ニ於カレマシテハ其計畫ガ成ッテ居ルノデアアル、ハ田サンガ次官ノ時杉君ガ計畫課長デ居ラレ、私ガ御案内申上ゲタ、所ガ必要アリトシテモウ著手スル迄ニ至ッタノガ今日マデ線延ベラレテ來テ居ルノデアリマス、ドウカ之ヲ一日モ早く實現スルヤウニ地方民ハ要望致シテ居リマスガ、鐵道當局ハドウ云フ

風ニ此問題ヲ御考ヘニナッテ居ラレルカ、此問題ハドウシテモ解決シナケレバナラヌトシテ、大井札幌鐵道局長ハ自ラ此調査ニ行カレ、其時大井局長ハ不幸ニモ馬車馬ニ轢カレテ、此處デ死ンデシマハレタ、斯ウ云フ問題ヲ若シモ疎カニシ之ヲ延引致スナラバ、喜安政府委員トシテハ自分ノ最モ懇意デアッタ此人ノ靈ニ對シテモ甚ダ禮ヲ缺クコトニナリハシナイカト思フノデアリマス、大井君ノ此氣持ヲ察シ、其靈ヲ慰メル上ニ於テモ喜安次官ハ先ヅ此臨港線ノ解決ニ特段ノ御努力ヲ願ヒタイト思フノデアリマスガ、喜安政府委員ノ本當ノ氣持ヲ此議會ヲ通ジテ一ツ承リタイト思フノデアリマス

○喜安政府委員 尾崎サンノ只今ノ紋別ノ臨港線ノ問題デゴザイマスガ、是ハ御示シノ如ク昨今ノ問題デハナイノデアリマス、可ナリ古クカラ問題ニナッタ線ノ一ツデゴザイマス、御承知デモゴザイマセウガ、全國ニ互リマシテ海陸連絡ノ設備ト云ヒマスルカ、鐵道ト港トノ連絡ノ設備ニ付キマシテ、各地方カラ澤山ノ註文ガ參ッテ居ルノデアリマス、又註文ハ來ナクテモ鐵道省自ラ進ンデ調査ヲ致シテ居ルモノガ、非常ナ數ニ上ッテ居ルノデゴザイマシテ、其中カラ緩急ノ順序ヲ圖リマシテ、決ッテ豫算ノ範圍内デ之ヲ順次實行シテ行クト云フヤウナ實情ニ相成ッテ居リマス、紋別ノ臨港線ノ如キモ相當ノ必要ヲ認メナガラモ實現ノ域ニ達シナイト云フ狀況ニ置カレタ譯デアリマスガ、只今御話ノ北洋漁業獎勵ノ意味カラ致シマシテ、此紋別ノ港ノ利用價值ト云フモノニ一段ノ進境ヲ見ルト云フヤウナ情勢ノ變化モアリマスルコトデゴザイマスルシ、出來得ル限りニ於テ早イ機會ニ只今ノ御希望ヲ實現シタイト斯ウ云フヤウニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○尾崎委員 私ガ御質問申上ゲタ點ニ付キマシテハ、政府委員カラ本當ニ偽ハラザル所ノ御答辯ガアッタノデ、近キ將來ニハ實現可能ナリトシテ、此關係住民ニ之ヲ傳ヘマスルコト、致シマシテ、本員ハ了承致スノデアリマス、ドウカ一ツ同僚デアッタ大井君ガ此問題ヲ實現致シタイト云フコトデ、其現場ニ臨ンデ亡クナラレタノデアリマスカラ、此點モドウカ喜安次官特ニ御諒承ノ上、一日モ早く是ガ實現スルヤウニ御願致シタイト云フコトヲ申上ゲテ質問ヲ打切りタイト思ヒマス

○清瀨委員長 岡幸三郎君

○岡委員 鐵道當局ニ御尋ヲ致シタイト存

ジマスルガ、私ノ質問致シマスルコトハ鐵道建設ニ對スル今後ニ於ケル根本方針ニ付テデアリマス、從來我國ノ主要幹線、路線ト云フモノハ多クハ海岸線ヲ選ンデアルヤウデアリマス、又其海岸線ニシテ非常ニ發展シタ所ニハ複線、又ハ複々線ノ御計畫モアルヤウニ承テ居リマスガ、最近航空機ノ發達ト云フコトニ付キマシテ、此點ヲ今後ノ鐵道建設ノ上ニ如何ナル考慮ヲ御拂ヒニナルカト云フコトニ付デアリマス、軍事當局ノ御發表ニ依リマスルト、我國ガ一朝外國ト事ヲ構ヘタ場合ニ於テハ、相手國ノ飛行機ガ我國ニ空襲ト云フコトニ付テノ可能性ガアルト云フコトデアリマスルガ、若シモ我國ノ大切ナル鐵道路線ガ同一ノ路線ニ複線、若クハ複々線ト云フヤウナ御計畫ガアルト云フコトデゴザイマスレバ、一朝有事ノ場合ニ空中爆撃ヲ受ケマシタ場合ニハ、直チニ輸送交通ガ杜絶致シマシテ、國家産業ノ上ニモ、國民交通ノ上ニモ、多大ナル所ノ苦痛ヲ感ズルト云フコトハ申スマデモナイト考ヘル次第デアリマス、勿論複線若クハ複々線ノ建設ニ付キマシテハ、或ハ建設費ノ關係若クハ人件費ノ關係、色々ナ設備其他ノ點ニ於キマシテ鐵道經營ノ上ニ十分御便利ナ點モアラウト云フコトハ想像

ニ難クナイコト、思フノデアリマスガ、若シモ左様ナ事ガアリマスレバ、非常ナル所ノ迷惑ヲ感ズルト云フコトニナリマスガ、今後輸送力ノ「フル・アップ」ヲスル場合ニ於テハ必ズヤ從來ノ路線ニ拘テ複線、若クハ複々線ノ建設ヲスルト云フコトハ非常ニ危険ナヤウナ感ジモ致スノデアリマシガ、今後ノ鐵道路線建設ノ場合ニ於テ同一ノ路線ヲ選バレルト云フコトニナレバ、必ズシモ複線、若クハ複々線ノ御方針ヲ踏襲爲サル御積リデアリマスガ、若クハ國家百年ノ大計ニ於テ、若クハ一朝有事ノ場合ニ於テソレ等ノコトヲ御考慮ノ上ニ他ノ路線ヲ選ブト云フコトモ一ツノ御方針デアルト思フガ、此點ニ付キマシテ十分吾々ガ納得ノ行クヤウナ御答辯ヲ承リタイト存ジマス

○喜安政府委員 只今岡サンカラ飛行機ノ發達ニ從ヒマシテ、戰時ニ於テ敵國ノ飛行機ガ我國ヲ襲撃スル場合ヲ豫想シナケレバナラナイ、斯ウ云フ點ヲ考ヘルト、鐵道ノ將來ノ建設計畫ニ於テモ從來ト多少變ツタ考ヘ方ヲシナケレバナラナイノデハナイカト云フヤウナ御趣意ノ下ニ、鐵道當局ハ如何ニ考ヘテ居ルカト云フ御問ヲ拜聽致シタノデアリマスガ、實ハ今更申上ゲルマデモナイコトデゴザイマスガ、鐵道ノ建設ニ付

キマシテハ、之ヲ利用致シマスル社會公衆ノ立場ト云フコトヲ常ニ主眼トシテ計畫ヲシテ參ッタデアリマス、將來ニ於キマシテモ此根本ノ方針ト云フモノハ、大體動カスベカラザルモノデアラウト思フノデアリマス、併ナガラ國ニ國防の色々ナ諸制度ト云ヒマスガ、設備ト言ヒマスガ、計畫ト言ヒマスガアリマスガ如ク、鐵道ニ於キマシテモ、ヤハリ戰時ノ場合ノ事モ考慮ノ外ニ置ク譯ニハイカナイデアラウ、サウ云フ意味カラ致シマシテ鐵道當局ト致シマシテモ、從來軍部當局カラ色々軍事上ノ見地カラシテノ註文ガ參テ居ルノデアリマス、ソレ等ヲ一時ニ容レル譯ニハ勿論參リマセヌガ、サウ云フヤウナ點ヲ考慮致シマシテ、從來トテモ建設ノ計畫ヲ立テ、來タ次第デゴザイマス、之ヲ具體的ニ申シマスレバ、尙ホ御分リ易イカト思フノデゴザイマスガ、私ハ素人デゴザイマシテ、ドノ程度ニ斯ウ云フ席デ申上ゲテ差支ナイノカドウカ、軍事上ノ關係ハ能ク分ラナイノデアリマスガ、少クトモ從來ノ計畫ニ付キマシテハ戰時ニ於ケル飛行機關係ヲ考慮シテ鐵道ノ建設計畫ノ上ニ十分ニソレガ考慮サレタモノガ具體的ノ問題トシテアルト云フコトダケヲ茲デ申上ゲルニ止メテ置キタイト思ヒマス

○岡委員 了承致シマシタ

○清瀨委員長 モウ宜シウゴザイマスガ

○岡委員 宜シウゴザイマス

○清瀨委員長 ソレデハ春名成章君

○春名委員 此場合私モ質疑ト云フヨリハ寧ロ御願ヲ申シテ置キタイト思フ點ガ二三點アリマスノデ、極ク簡單ニ申上ゲタイト思ヒマス、第一ハ伊豆ノ循環線ノ問題デアリマスガ、熱海伊東間ハ既ニ本年中ニモ竣工致シマシテ開通ノ運ビニ相成ル次第デアリマスガ、少クトモ伊東、下田間ハ引續イテ建設ニ著手シテ戴クヤウニ御計畫ガ願ヒタイト思フノデアリマスルガ、此點ニ付テノ御考ヲ承ルコトガ出來マスレバ大變仕合セト存ジマス、地方民ノ熱望ハ言フ迄モナク、一般伊豆近傍ノ者ガ此敷設ヲ望ンデ居ルコトハ今更言フ迄モナイコトデアリマス、之ニ農産物、鑛産物、海産物等モ中々多ウゴザイマシテ、所謂實力モ充實シテ居ルノデアリマスルカラ、地方開發ノ爲ニモ亦産業獎勵ノ爲ニモ、ドウシテモ一日モ早ク之ヲ完成シテ戴キタイト思フノデアリマス

ソレカラ第二ハ富士身延ノ問題デアリマスルガ、借入國營ト云ヒマスルカ、一應御決定ニ相成ツタヤウニ承テ居ルノデアリマ

スルケレドモ、是ハ既ニ餘程前ニ買收ニ省議モ一旦ハ御決定ノヤウニ承知致シテ居ル次第デアリマスルカラ、更ニ一歩ヲ進メテ之ヲ買收シテ戴キタイト思フノデアリマス、鐵道省モ赤字ヲ征服シテ黒字ニナッテ居ルヤウナ現在ノ有様デアリマスルカラ、必シモ買收シテ戴クト云フコトガ困難ナコトデナイト思フノデアリマス、ソレト此監督ト言ヒマスルカ、此間モ問題ニナッテ居リマシタガ、富士身延ヲ静岡運輸事務所ノ管内ニ置イテ貫ヒタイト云フ希望モアルノデアリマスルガ、之ニ付テハ無論色々ノ意見モアリマセウト思ヒマスガ、兎モ角モ斯ウ云フ希望ノアルト云フコトダケハ御承知願ヒタイト思ヒマス

ソレカラ地方ノ方デ此問題ニ付キマシテ、詰リ富士身延ノ國營ト云フコトニ付キマシテ、早くモ心配ヲシテ居ル意見ガアルノデアリマス、ソレハ静岡縣富士郡ノ柚野村ニ稻子驛ト云フ驛ガアリマス、此驛ハ非常ニ小サイノデアリマスガ、材木竝ニ木炭等ガ非常ニ盛シニ輸送サレテ居リマシテ、其量ハ全線ノ第二位ノ成績ヲ擧ゲテ居ルヤウデアリマス、驛ハ非常ニ小サクアリマシ、驛長一人デヤッテ居ルヤウデアリマスケレドモ、中々積出量ハ多イノデアリマスカ

ラ、斯ウ云フ驛ヲ廢メラレルト云フコトハ大變地方トシテモ困ルノデ、是ハ或ハ事實デナイカモ知レマセヌガ、サウ云フヤウナ噂ガアルト云フノデ、非常ニ地方民ハ心配シテ居リマスルカラ、ドウカ出來マスコトナラバ一ツ廢止サレナイヤウニ御願致シタイト思フノデアリマス、先ヅ此點ニ付テ御願致シテ置キマス

○河原政府委員 私ハ只今ノ御質問ノ前半ノ伊東、下田線ノ狀況ヲ申上ゲテ見タイト思ヒマス、本線ハ第五十六議會ノ當時ニ建設線ニ入りマシテ工事ニ著手スルバカリニナリマシタノデスガ、第六十四議會ノ時ニ當時ノ政府ノ財政ノ都合ト、此邊ハ御承知ノ通り自動車ガ澤山其當時カラ往復シテ居ッタモノデアリマスカラ、暫ク自動車ヲ運搬スル狀況ヲ見テカラト云フニツノ理由デ一時建設線カラ豫定線ニ戻シテ、工事を打切ッタ次第デゴザイマス、ソレガ丁度昭和八年デゴザイマシテ、其後數年間常ニ自動車ノ運輸狀況ヲ見テ居リマス、段々ニ運輸數量ガ殖エテ參リマシテ、自動車ヲ運ビ得ル限界ヲ越ス位ニモナッテ來ルヤウニモ思ハレマシタ、一方建設費ノ方モ其後二度程調査ヲ致シマシタガ、技術竝ニ測量技術ノ進歩ニ依リマシテ、色々新シイ線モ發見ス

ルコトガ出來マシタ、隨テ工事費モ漸次初ヨリ安クナッテ參リマシテ、收益ノ點、建設費ノ點モ段々好轉シテ參リマシタカラ、豫算ノ都合ヲ見マシテ、適當ノ時期ニ著手スルヤウニ致シタイト存ジテ居リマス

○喜安政府委員 只今春名サンカラ富士身延鐵道ヲ買收シテ國營ニ移スト云フコトノ方針ニ付テ御尋ガゴザイマシタ、仰セノ如ク此鐵道ヲ國有トシテ政府ノ手デ經營シテ行ク必要ハ、從來認メテ居ッタノデゴザイマス、會テハ是ノ國有買收ノ計畫ヲ立テタコトモゴザイマシタノデスガ、色々ノ都合デ今日マデ實現スルニ至ラナカッタノデゴザイマス、今日ト致シマシテモ吾々トシテハ、ヤハリ之ヲ買收シテ行キタイト云フ考ハ變ラナイノデゴザイマス、併ナガラ一方買收ノ爲ニ發行スル公債ノ總額ニ付テモ自ラ限度ガアル譯デゴザイマシテ、此富士身延鐵道ハ建設費ヲ二千萬圓モ投下シテ居ル鐵道デゴザイマスカラ、之ヲ買收スルコトニナリマスルト、相當大キナ額ノ公債ヲ出サナケレバナラス、斯ウ云フヤウナ意味合カラ致シマシテ、今日マデツイ延ビテ參ッタノデゴザイマスルガ、昨年來色々ノ點ヲ調査致シマシテ、買收ヲシナイデ成タケ買收ニ近い效果ヲ擧ゲルヤウナ——少クトモ此

鐵道ヲ利用スル社會公衆方面ノ立場カラ見テ、買收シタノト似タヤウナ效果ヲ擧ゲル方法ガナイデアラウカト云フコトヲ研究致シマシタ結果、此鐵道ヲ會社カラ借りマシテ、サウシテ鐵道省ノ名ニ於テ、隨ッテ運賃其他ノ點ハ國有ト同ジヤウナ條件デ以テ、運送ヲスルト云フ風ニシタラドウデアラウ、サウスレバ國有ト實際ニ於テ大差ノナイ效果ヲ收メヤシナイカト云フコトヲ考ヘマシテ、之ヲ借上ゲル計畫ヲ致シマシテ、昨年ノ暮ニ鐵道會議ニ諮詢ヲ致シマシタヤウナ次第ニナッテ居リマス、此議會デ豫算ガ通過致シマスレバ、會社ト話ヲシテ借上ゲヲ實行シテ行キタイト云フ風ナ段取ニ相成ッテ居ル次第デアリマス

ソレカラ富士身延ヲ借上ゲタ後ニ於キマシテ運輸事務所、保線事務所ノ所管ヲ静岡ニシテ貫ヒタイト云フ地元ノ希望ガアル、斯ウ云フ御話デゴザイマスガ、此事務所ノ管轄ニ付キマシテハ、是ハ色々事情ガゴザイマシテ、例ヘテ見マスルト、富士身延ハ電氣運轉ヲヤッテ居リマス、サウ致シマスルト、静岡ノ運輸事務所ニハ電氣運轉ノ機關ハナイノデゴザイマス、却テ甲府ノ方ニ電氣運轉ノ機關ガアル、サウ致シマスルト電氣ノ技師モ甲府ノ事務所ニハ居ルカラ、序

ニ富士身延ヲ所管サシテ甲府ニ持タシタ方
 ガ便利ダト云フヤウナ意味デ所管ガ——
 決ッテ居ルト云フ譯デハ無論ナイノデスガ、
 サウ云フヤウナ事柄モゴザイマス、又從來
 富士身延ノ本社ノ出張所デゴザイマストカ
 何カハ富士ニアツタ、サウスルト、借上ノ關
 係デ色々交渉スルノニ静岡ノ事務所ノ方ガ
 都合ガ好イト云フヤウナコトモゴザイマス
 ルシ致シマスノデ、サウ簡單ニハ決メ兼ネ
 ルノデゴザイマスガ、只今御話ノヤウナ希
 望ガ事務所ニアルト云フコトハ篤ト了承シ
 テ置キマシテ、之ヲ決メマスル時ニ適當ニ
 決メテ行キタイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リ
 マス、ソレカラ尙ホ借上後ニ稻子ト云フ驛
 ヲ廢止シナイヤウニ、此驛ハ相當貨物ガ出
 テ居ルノダシ、地方ノ人々モ便利ヲ受ケテ
 居ルノダカラト云フ御話デゴザイマスル
 ガ、相當貨物ガ出テ居ルシ、地方デ利用サ
 レテ居ルヤウナ驛デゴザイマスレバ、鐵道
 省ガ借上ゲマシタ後ニ於キマシテ、少クト
 モ借上中ニソレヲ廢止スルヤウナコトハア
 ルマイト云フ風ニ想像サレマスノデアリマ
 スガ、其點ハ能ク事情ヲ存ジマセヌガ、何
 カソレトモサウ云フ話デモアルノデゴザイ
 マセウカ

マシテ心配シテ居リマシタ、サウ云フ話ガ
 アルト云フヤウナコトデゴザイマスカラ、併
 シ全線中デモ金額ニ見積ッテ第二位ノ輸送高
 ガアルト云フノデアリマスカラ、鐵道省ト
 シテモ廢止ナサルト云フコトハアルマイト
 思フ、是ハ單ナル噂デアラウト云フコトハ
 申シテ置キマシタノデゴザイマスケレド
 モ、併シ尙ホ一應申上ゲテ考ヘテ貰ヒタ
 イ、且ツ廢止ニナラナイヤウニドウカ御考
 慮ヲ戴キタイト斯ウ思フノデアリマス、ソ
 レカラ只今御親切ナル御答辯ヲ得マシテ大
 變安心致シマシタガ、ドウカ一日モ早く伊
 東マデ完了シマスレバ、引續イテ少クトモ
 先ノ下田マデハ建設ニ著手シテ戴クヤウニ
 御考慮ヲ願ヒタイト思ヒマス

ソレカラ此運輸事務所ノ管内ノ問題ハ、
 大變鐵道ノ人、其他一般ノ人ニ會ヒマス度
 ニ左様ナ希望ヲ述ベテ居リマスノデ、此點
 モ尙ホ一ツ御考慮ヲ戴キタイト思ヒマス、
 私ノ質問ハ是デ打切りマス

○植村委員 去ル三日ノ此委員會ニ於テ、
 此委員室ニ於テ大臣ガ御話ニナリマシタ所
 ニ依リマスルト「國營事業ノ目的ハ民營事
 業ガ採算ヲ主ト致シマスニ對シマシテ、採
 算ヲ離レテ國民福祉ノ爲ニ經營致スト云フ

所ニアルノデアリマシテ、鐵道事業ニ於テ
 モ私ハ其通りニ考ヘテ居リマスレト云フコ
 トヲ仰シヤッテ居リマスルガ、洵ニ結構デア
 リマス、殊ニ國有鐵道ハ其積リデ、鐵道ノ
 敷設ナドハ營利本位デナクテ、資源開發ト
 カ、國防上ノ見地、竝ニ交通ガ非常ニ不便
 ナ所ハ、サウ云フ營利の本立場ヲ離レテヤ
 ルト云フヤウナ御答辯ガ速記録ニモ現レテ
 居ルノデアリマスルガ、洵ニ結構ナ大臣ノ
 御答辯デアリマシテ、吾々モ將來ドンク
 豫定線ヲ建設ニナルコト、思ッテ居リマス
 ガ、ソレニ付キマシテ伺ヒタイト思ヒマス
 ノハ、福知山線デアリマス、福知山線ハ御
 承知ノ通り國防上、南北ヲ兩斷シマスノニ
 ハ日本デ一番ノ距離ノ狭イ所デアリマス、
 一朝國際間ノ問題ノアリマシタ時ニハ一番
 大事ナ所デアルコトハ申スマデモナイノデ
 アリマスガ、アレヲ電化デモ爲サルヤウナ
 御考ガアルノデハナイデセウカ、是ハ大分
 先ノ話ダト思ヒマスガ、御承知ノ通り三田
 マデノ間ハ非常ニ陸道ガ多ク、洵ニ困ッテ居
 ルノデゴザイマスガ、何カ電化サレルヤウ
 ナ御話ガアルノデハゴザイマセヌカ

○喜安政府委員 植村サンノ只今ノ御尋
 ノ、福知山線ヲ電化スルト云フ計畫ガアル
 カドウカト云フ點デゴザイマスルガ、只今

ノ所ハ福知山線ヲ電化シヨウト云フ具體的
 ノ計畫ハゴザイマセヌ

○植村委員 サウ致シマス、此線ノ篠山
 ト云フ所ハ、御承知ノ通り軍部ノ兵器ノ試
 驗場ニナッテ居リマス、新シイ兵器ハ篠山ノ
 山ノ中ヘ持ッテ來テ、サウシテ色々試驗ラシ
 テ居ラレルノデアリマス、人口モ大分殖エ
 テ居リマスシ、色々シテ居リマスガ、仄カ
 ニ承ル所ニ依リマス、大阪カラ三田マデ
 「ガソリン・カー」ヲヤルヤウニ伺ッテ居リマ
 スルガ、ソレハ何本位三田マデヤルノデア
 リマスカ

○新井政府委員 大阪、三田間ノ「ガソリ
 ン・カー」ノ回數ノコトヲ申サレタヤウデス
 ケレドモ、今記憶シテ居リマセヌカラ、何
 レ後デ調べテ御答致シマス

○植村委員 ソレハ三田マデニ限ッテ居
 テ、ソレカラ先ハヤルヤウナコトニハ御計
 畫ニナッテ居ラナイヤウデゴザイマスガ、豫
 ネテ陳情ニ參ッタ時ニモサウ云フヤウナ御
 話ガアッテ、「ガソリン・カー」ガ足りナイカ
 ラ已ムヲ得ナイト云フ御話モアッタガ、併シ
 將來十分考慮スルト云フヤウナコトモ御話
 ヲ承ッテ、非常ニ喜ンデ御待シテ居ルノデア
 リマスガ、先程申シタ通り、多少ノ犠牲ヲ
 拂ッテモ、採算ガ取レナクテモ、國防上或ハ

其他ノ見地カラ、大臣ハ鐵道モ付ケテヤルト云フヤウナ御意見モアルヤウニ拜承シマシタノデアリマスカラ、國防上缺クベカラザル斯ウ云フ大事ナ所デアリマスカラ、三田マデ参リマシタラ、其中一本ナリ二本ナリ延バスコトガ出來ルト思ヒマスガ、ドウデスカ

○新井政府委員 植村サンノ今ノ御希望ニ付キマシテハ、地方ノ要望ガ可ナリ熱心ナモノガアリマスノデ、鐵道省トシテハ何トカ御希望ニ副ヒタイト思ヒマシタノデスガ、ガソリン・カーノ希望ハ非常ニ多ウゴザイマシテ、出來ルコトナラバ車輛ヲ外カラデモ持ッテ参ッテ考ヘタノデスガ、ドウモ今年度ノ計畫デハドウシテモ車輛ノ増備ガ出來ナイノデアリマス、十二年度以降此車輛ニ付テ研究致シマシテ、出來ルコトナラバ御希望ニ副ヘルヤウニ致シタイト考ヘテ居リマス

○植村委員 「ガソリン・カー」ハ本年度ハ出來ナイト言ハレルガ、是ハ三田マデ來タモノヲ延シテ戴クノデ、改メテ三田カラ篠山マデノ「ガソリン・カー」ヲ拵ヘテ戴クト云フノデハナイノデスガ、是ハドウ云フ譯デアリマスガ、車ガ足りナイト仰シヤッテモ、三田マデノヲ延シテ戴ケバ宜イト思ヒ

マスガ、ドウデスカ

○新井政府委員 ハッキリ覺エテ居リマセヌガ、三田マデ十四往復位アルト思ヒテ居リマス、是ハ不確定デス、サウ致シマスト現在配給致シマシタ車輛デソレ以上先ヲ運轉スルダケノ餘裕ガナイノデス、多分一輛位増備シタナラバ篠山マデ行ケルノデハナイカト考ヘテ居リマス、其増備ガ中々外ノ古クカラノ希望ガアリマスノデ持ッテ來ラレマセヌ、十一年度二十四輛造ルコトニナッテ居リマスガ、其方ニ廻リ兼ネル、三田マデハ十一年度ノ計畫ニナッテ居リマス、左様御諒承願ヒマス

○植村委員 能ク分リマシタ、御答辯ヲ戴キマシテ非常ニ要望シテ居リマス地方民ニ代ッテ御禮ヲ申上ゲマスガ、サウ致シマスト、次年度ニハ十分御考慮下サイマシテ、國防上ノ見地カラ致シマシテモ、新兵器試驗場モアリ、大阪ノ師團ニナッテ居リマス關係上、大阪ノ師團カラモ澤山人ガ御見エニナルサウデアリマスカラ、十分ナル御考慮ヲ是ハ地方民ニ代ッテ御願致シマス、ソレカラ是ニ何デモナイ小サイ問題デアリマスカ、一ツ伺ッテ見タイコトハ、省營「バス」ハ各地デ喜バレテ非常ニ結構デアリマスガ、省營「バス」ノ折角出來マシタニモ拘ラズ、

御客様ノ取扱ガ非常ニ不親切ト申シマスカ、或ハ何ト申シマスカ、大分方々デ非難ガアルヤウデアリマス、一例ヲ舉ゲマスト田舎ノ山ノ中ニ飛ビノニ半道每位ニ停留場ガ出來テ居リマスガ、ソレハ洵ニ結構デスガ、田舎ノ人ガ一寸出掛ケル時ニハキッ

ト「バスケット」ヲ持チ、支那靴ヲ持チ、或ハ風呂敷包ヲ持ツトカ、田舎ノ人ガ旅行スル時ニハ色々荷物ヲ持ッテ行ク、ソレヲ停留場マデ行カケレバ車ガ通ッテモ絶對ニ停マラナイ、是ハ私ノ方ノ山ノ中バカリデナク、各地ノ省營「バス」ガ皆サウ云フ非難ガ多い、田舎ノ家ノ表カラ表マデト云フ譯ニモ行キマスマイガ、省營「バス」ハ新ニ出來タモノデハナク、大抵各會社ガ經營シテ居ッタノヲ或ハ買収ニナッタリ、色々シテ御取上ゲニナッテ今省營ニナッテ居ル、此前ハ自分ノ家カラ出テ行ッテ、自分ノ用事ノアル家ニ「バスケット」ナリ支那靴ナリヲ自動車ニ積ンデ貫ッテ絶エズヤッテ居ッタノデアリマス、尤モ御上ノ仕事ハ民間ノ仕事ノヤウニサウ云フ譯ニハ行キマスマイガ、何トカソコヲ御考下サイマシテ、省營「バス」ガ重寶ガラレテ喜ンデ居リマス上ニ、尙且ツ人ニ喜バレルノデアリマスカラ、將來何トカサウ云フコトヲ御考ヘ下サルヤウニ、是ハ御答辯ニ

ハ及ビマセヌケレドモ、特ニ此事ヲ希望致シテ置キマス

○清瀬委員長 皆サンニ御諮致シマスガ、實ハ成ベク今日ハ質問ヲ打リタイト思ッテ居ッタノデアリマスガ、段々殖エテ参リマシテ、マダ二三ノ人殘ッテ居ルノデアリマス、丁度十二時ニナリマシタガ、午後ハ本會モ豫算總會モアッテ繼續スルコトハムヅカシイト思ヒマス、成ベクナラバ明後日ノ朝開キタイト思ッテ居リマスガ、併シ速記者ナンカノ關係モアルノデアリマスカラ、此處デ決メラレマセヌカラ、決マリマシタラ公報ヲ以テ御知ラセスルコトニ致シマシテ本日ハ此程度デ……

○大石委員 一寸、散會前ニ政府委員ニ書類ノ提出ヲ御願シタイ、明後日省營「バス」問題ニ付テ質問致シタイト存ジマスカラ、其材料ヲ御願シタイト思ッテ居リマス、省營「バス」ニ關スル收支計算ノ調ヲ御願致シタイ、ソレカラ昨年ノ特別議會ニ於テ決定致シテ居リマシタ昭和十一年度ノ路線ノ圖面竝ニ計畫ニ關スルモノ、ソレカラ又今回五路線ノ計畫アリ、四路線ノ廢止アリト云フコトヲ聞イテ居リマスガ、ソレガハッキリ分リマセヌカラ、ソレニ對スル書類ヲ明後日御願致シタイト思ヒマス

○清瀬委員長 ソレデハ本日ハ是デ散會致
シマス

午後零時六分散會

昭和十二年三月六日印刷

昭和十二年三月七日發行

衆議院事務局

印刷者 常磐印刷株式會社